

みたか体協だより



〒181-0014 東京都三鷹市野崎1-1-1
TEL.FAX0422(43)2500
<http://www.mitaka-taikyo.com/>
e-mail:qqrt38y9@fancy.ocn.ne.jp

17号
発行日(年2回発行)
2016年7月10日

発行 三鷹市体育協会
会長 吉田 武
編集 広報部



東京五輪・公式グッズ販売開始!

平成28年6月22日、2020年東京五輪・パラリンピック組織委員会が大会エンブレムをデザインした公式オリジナル商品を発表。Tシャツやポロシャツ、ピンバッジ、タオルなど7種類で、翌日から東京都庁の売店や大型スポーツ用品店で発売された。

都庁ではTシャツは即日完売、岸記念体育会館1階売店でも在庫切れ、朝から問い合わせが殺到した。新聞、テレビのPR効果と社会の関心の高さを示した。売り上げの5%がライセンス料として組織委に入り、4年間で収益123億円を目指している。

Tシャツは2500円、ポロシャツ3000円、キーホルダー600円(何れも税別)。公式オンラインショップもオープンし、大型スポーツ用品店で販売している。

あなたも一足先に公式グッズで東京五輪を。

Tシャツなど 7種類



スポーツを楽しむ西みたかの小学生バドミントングループ

スポーツがスキ、三鷹がダイスキ! 加盟団体情報



大國魂神社



女子の取組

■相撲連盟

女子の相撲では洋服をつかむことも禁止されています。では、わんぱく相撲の「禁じ手」とは。

○張り手○拳または指で突くこと○髪の毛、のど、前ぶくろをつかむこと○向こうげり○逆指○さば折り○かわずがけ○いぞり○かんぬき○がつししょうなど。元氣よく正々堂々と競技し、礼をして終わることが心得です。



わんぱく相撲

わんぱく相撲東京都大会府中場所が、6月26日、大國魂神社境内で開催された。大きい相手に果敢に臨み舞の海や宇良を思わせる動きに会場は大いに盛り上がりました。しかし、張り手などは「禁じ手」です。



連雀住協ゲートボール大会

■ゲートボール協会

心身の若返りに

ゲートボールという外国から来たものと思われがちですが、実は立派な国産のゲームです。北海道の芽室町に住む鈴木さんという方が、英国の「クローツケー」という球技をヒントにして考案し、昭和23年、ルールブックを発行したのが始まりとされています。

5人対5人の団体ゲームで、1ゲーム30分です。屋外の空気を吸い、軽い運動で、結構頭も使うので、若い人ももちろんですが、お年寄り向けのスポーツとしても最適です。

練習の合間の談笑も楽しいひと時です。6月12日には、連雀地区住民協議会主催のゲートボール大会が下連雀ゲートボール場で、市民の方も交えて賑やかに行われました。



第3回三鷹市なぎなた大会

■なぎなた連盟

「輪」

日本の伝統文化である「なぎなた」。まずは礼作法から始めましょう。礼とは相手を尊重すること。なぎなたは一人ではできません。常に相手を思い、お互いの心を、技術を高めていく練習を行います。

今の時代に忘れがちな相手を認めること。皆がそうした心を持つことで仲間との「輪」と「和」が広がります。小学生から高齢者まで幅広い世代の方々が集ってそれぞれの目標を持って練習しています。足を運んで一度体験してみてください。

毎週	月	18:30~20:30	三鷹市立第一中学校体育館
	水	12:30~14:30	連雀コミュニティ体育館
月1回	土	10:00~12:30	三鷹市第二体育館



■弓道連盟

「弓道女子」のCM考

・バイトするならば、はじめ、メディアに弓道女子がよく目につくようになった。

道場でも「清々しく美しい」「あの袴と胴着姿に憧れた」と同じく女子話に花が咲く。

考えてみると世には個性あふれるファッションが盛んで、真反対のモノトーン胴着姿に惹かれる理由は何だろうか? 「女子は、優雅のうちに、容姿凛然たること」と「弓道教本」にある。CM人氣が外身に留まらず、凛とした心的態度への共感であることを望みたい。尚、CMでは的を射た矢が「破れ障子」風なのはガツカリ。正射では、矢の太さだけで凛として綺麗な穴である。



日中卓球交流会

■卓球連盟

20台の卓球台

現在、卓球連盟主催の大会を開催する場合、卓球台は第一体育館に12台、第二体育館に8台の合計20台で大会運営を行っています。試合会場が2ヶ所に分かれてしまうため、相互の試合結果を連絡しあう必要があったり、選手に各会場へ誘導したりと運営方法が複雑で苦労がたくさんあります。

また、駅からも遠く、設備も良いとは言えない状態ですが、毎回遠方から大勢の方に「ご参加いただいています。そんな中、いよいよ待望の総合スポーツセンターが来年オープンしますので、新しい体育館では、円滑に大会運営ができるよう今から準備を進めていき、より多くの方に参加していただきたいと思います。



■ソフトテニス連盟

「ジュニア育成に関して」
ソフトテニス連盟も、東京都のジュニア育成の補助金を受けてから4年になります。この補助金の活用で年々市内中学生の技術向上に目覚ましいも

のがあります。特に年2回実施している講習会が生徒の技術向上に貢献しているようです。合わせて強化大会の試合に多数の中学生が参加してくれ連盟としてもうれしい限りです。
試合も正規の対戦では、7ゲームで行いますが、出場者数が多いため、5ゲームで試合を実施しています。
講習会は、夏の時期に行うので、熱中症対策をしながら、講習会に参加している中学生にも頑張って講習を受けて貰っています。
この姿を先生や家族の人には是非ご覧いただきたいです。



■ゴルフ連盟

リオオリンピックで復活！
三鷹市ゴルフ連盟は、健全なスポーツとしてのゴルフの普及発展、ゴルフを通じて会員

の健康保持と相互の親睦を目的としています。連盟では年3回の会員大会と市民体育祭ゴルフ大会を開催しています。また、会員の技術向上のため、姉妹町の福島県矢吹町との交流大会や都民体育大会への参加などシニア層を中心に活発な活動を行っております。ゴルフにはこんな格言があります。「ゴルフでは、良い人柄と良いスイングしか役に立たない。」(ジャック・ニクラウス)などのスポーツにも通じることですが、ゴルフも技術のみならず人間性も向上できる楽しいスポーツです。
この夏、リオオリンピックで112年ぶりに復活するゴルフを楽しみませんか。



■ダンススポーツ連盟

「ダンススポーツ」って？

社交ダンスと同じです。音楽とスペースさえあれば年齢に関係なく手軽に楽しむことのできる娯楽でもありますが、今やオリンピックの正式種目候補として取りざたされているスポーツでもあります。相手があつて踊る紳士と淑女のこのダンスでは礼儀や気遣いも要求されますが、競技スポーツでもありませんからフロアで競い合つて日頃の練習の成果を試すこともできますし、パーティでは音楽に乗ってダンスを楽しむながら多くの人と交流することもできます。健康の維持・増進、仲間づくりに、何歳になっても続けられる生涯スポーツとしてダンスを始めませんか？



■インディアカ連盟

練習に参加してみませんか

インディアカ競技とは、大きな赤い4枚羽根の付いたボールをコートに4人1チーム、相手からのアンダーサーブに対し、素手でレシーブ、トス、アタックと交互に打ち合う競技です。

少しの指導で、すぐにゲームに参加できる、誰にでも始められる楽しいニュースポーツです。
レディース大会や市民大会の開催や都民スポレク大会や近隣で開催される大会などに参加し、相互に交流を図っています。最近では国際大会もありました。
練習は、水、金、土曜日の夕方からコミセンや小中学校の体育館で練習しています。地域の愛好者や若男女が健康増進のため生涯スポーツとして活動中です。ストレス解消には最適です。一度体験を。



■ターゲットバードゴルフ協会

近い・安い・簡単・誰にでも手軽にできます

協会は、発足以来6年目を迎えております。創設に尽力頂いた先輩諸兄のおかげを持ちまして、現況は満足出来る協会活動と評価しています。
ターゲットの通り、参加しやすい競技です。高齢者も、女性も各々の目標を持って臨んでおります。週2回の日程、2時間の運動量も手頃で取り組みやすいです。
競技の楽しみは勿論ですが、高齢になって、ご近所の皆様とのお仲間が出来た事が何よりも嬉しいことです。食事会、カラオケ会、旅行と、お仲間との懇親の場面が生まれました。
自宅での家族との生活が中心だった時間が、お仲間との会話を楽しめる機会が得られるようになりました。



■水泳連盟

ジュニア 長期水泳講習会

水泳連盟には準団体としてジュニア(Jr)部とグランドシニア(GS)部があります。かつて、市の意向を反映して長期水泳講習会として

発足したものでJr部は小学2年生から、GS部は50歳以上の市民を対象にしています。今回はJr部の紹介ですが、卒業まで毎年更新できるので4月には新入部員が沢山入ってきます。圧倒的に男子が多く、女子は水泳などのスポーツの他に通わせたい習い事も多いらしく、初日の男子更衣室はごった返して大変なものです。
当初、水に顔を付けるのもイヤで半べそをかいていたような子でも高学年になって、何とか1000m個人メドレーをこなせるようになりますと嬉しくなります。



■ダンス音楽に魅せられて、さまざまな衣装に彩られて舞って行く。



三鷹市ダンススポーツ連盟
設立28周年記念「ダンスの集い」

⑤ ダンススポーツ連盟

設立28周年を記念して5月15日(日)、「ダンスの集い」を開催しました。広い第一体育館に会員を含め、三鷹市民・近隣区市の愛好家190名が集まり、家族や友人も応援に来場し、華やかな「ダンスの集い」になりました。

当日踊ったダンスの種目は、ジルバ、ルンバ、チャチャチャ、サンバ、ワルツ、タンゴ、スローフォックストロットです。

音楽に乗って体を動かすのは心地よいものです。日常的な運動として仲間とともに汗を流しています。また、競技スポーツとしてもチャレンジしています。



ここが魅力!
すてきな仲間たち
活動報告シリーズ



■第1回実習(4月2日)高尾山 経路/高尾山口駅→日影→いろはの森→高尾山→稲荷山→高尾山口駅
50分程で山頂まで登りましたが霧雨で展望はきかず。にもかかわらず、家族づれや若いハイカーが多く見られました。
参加者47名



■第2回実習(5月14日)「高川山」山頂

「初級者と登山教室」 ⑥ 山岳連合会

年度始めから市民を対象に、「初級登山教室の講座と実習」を続けています。

安全な登山ができるように、親切丁寧な指導が着々と成果をあげています。

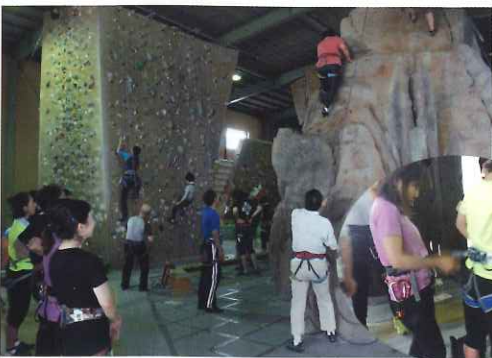
今年も講座と実習を毎月1回ずつ合計12回実施中です。

親子から中高年まで幅広い受講生が参加して、山の気象、装備や食料、コンパスの使い方などを学び、小雨や霧の中、急坂や岩場などの貴重な体験もしております。

毎年、内容も充実しながら、少しずつ仲間が増え、受講生が安全で楽しく山登りができるように目指しています。



■第1回講習(3月30日)
三鷹駅前コメン 参加者48名



■第3回実習(6月4日)クライミングジム「3点確保、登はん技術等、岩場を登る場合の基礎技術の習得」参加者23名

ひまわり Sports Plaza

都のスポーツの祭典!

第69回 都民大会開会式 第17回 東京都障害者スポーツ大会



全員でラジオ体操



総合司会は陣内貴美子さんと
廣道純さん(プロ車いすランナー)

交流



選手宣誓



三鷹市の入場行進
(旗手は松野國夫副会長)



西城秀樹の「ヤングマン」で熱唱



障害のある人とない人の卓球交流試合

5月8日(日)、代々木の東京体育館で都民体育大会と東京都障害者スポーツ大会の合同開会式が行われた。入場行進に三鷹市から40人が参加、車いすでの行進や都内加盟団体が会場を埋め尽くした。

アトラクションには、歌手の西城秀樹さん、卓球元パラリンピック日本代表・岡紀彦さんが加わり、式典を盛り上げた。

当日は生涯スポーツ功労者に蕭隆輝さん、生涯スポーツ優良団体に水泳連盟が表彰を受けた。

交流



リレーエッセイ
加盟団体会長シリーズ
ぶらり健康法
第④回 剣道連盟会長
高橋正登

剣道を始めたきっかけは、三鷹一中の同級生に三鷹防犯少年剣道部に通っていた友人がいたことです。父が剣道をしていたということを知り、私も習いたいと思っていました。小学生が一人前に防具を付け稽古している隣で、トレパン姿で基本をご指導いただきました。

三鷹一中に剣道部を創り、平日は学校で土・日は道場でと益々、真剣に取り組んでいきました。三鷹市の試合で上位入賞するようになります。自信がついたことも大きいと思います。

高校・大学では全国大会にも出場し上位入賞することが出来ました。卒業後は企業に就職し、会社の剣道部と三鷹武道館で稽古が出来るようになりました。

実業団大会、市町村大会、東京都大会、道場対抗等に出場し優勝入賞を剣友達と勝取っていました。個人的には全日本都道府県対抗大会に、東京都の先鋒として3度出場し優勝1回、3位1回の実績を上げることが出来ました。

全日本レベルの優勝経験がなかった自分にとっては非常に嬉しい出

来事でした。

2001年から2008年は勤務先剣道部の監督として部員と共に実業団大会の優勝を目指し、3度の優勝をすることが出来ました。

2008年からは第6代目の剣道連盟の会長を仰せつかり、現在に至っています。

今年の3月で65歳になり退職しましたので、稽古量を週4回に増やし、剣友達との充実した剣道生活を送っています。

指導者としては正しい剣道を教え、結果として昇段や「生涯剣道」に結び付くよう注力していく所存です。

自身の目標としては合格率1%弱の最高段位である八段合格です。稽古に励んでいます。努力と工夫で難関突破したいと思っています。

来年で創立60周年の剣道連盟は道場学校・企業等、加盟団体数が20、会員数約300名です。

春秋の少年大会、一般の大会ではそれぞれ約150名が参加し、年々増加傾向です。特に女子の増加が顕著であり今後も楽しみです。

先達の先生方、先輩達が培った伝統を継承すると共に、青少年の健全育成を念頭に置き、「強くて楽しい剣道連盟」作りを目指し、剣道の魅力を伝え、地域の発展に貢献できればと思っております。

(今回はボウリング連盟会長)



三鷹市体育協会
理事研修会

「東京都障害者総合スポーツセンター」

3月25日(金)、体育協会理事研修会は「東京都障害者総合スポーツセンター(北区)」へ施設見学を実施した。

当センターは、障害のある方の健康増進と社会参加を促進するための障害者専用のスポーツ施設です。参加者は17名、東京2020オリンピック・パラリンピックに向けて障害者施設を見学することで障害者がどのような施設でトレーニングしているか、その感想を一部レポートの中から割愛して紹介させていただきます。

■午後0時30分に市の借上げバスで出発した。天気は良好、約束の時間2時前に障害者スポーツセンターに着いた。2階の会議室に通され担当課長の事前に用意された資料にもとづき一通り説明を受け、のち屋内、屋外の施設を見学した。4年後に開催されるオリンピック、パラリンピックに三鷹市も体協もどのように対応していけばいいのか、すくなくとも意識だけは持っていたい。

この研修で感じたことは、生まれながらの障害もあれば成人になつてからの障害もある。これら障害者に対して目的に沿ったスポーツ・レクリエーションを実施しているか難題だと感じた。個人の対応には限界があると思う。団体、行政が関わるのが最適だと感じた。

■障害者のスポーツ施設を見学するのは初めてのことでした。施設があり、指導と学び競い合う仲間がいると、障害があるなしにかかわらず、スポーツを楽しむことができる実感しました。

正しい知識と実践は、専門的に学んだ人たちから指導を受けることができ、様々に考慮された施設の存在は大です。どのスポーツもとにかく自分もやってみようという気持ちを起こさせてやってみよう。やってみるとそれぞれのスポーツが楽しくなり、極めたいという目標ができる。その時、指導者としての専門家でない仲間の自分たちにながでできるのか。

■1. 全般的に、障害者が初めてスポーツを始め、楽しめるようになるまでの指導等は充分な施設である。また、障害者スポーツ指導員・コーチ陣は充実している。

2. ナショナルスポーツセンターに比べ、小規模ではあるが施設は充実している。

3. パラリンピック出場選手の強化合宿等を実施するための選手の常設宿泊棟があれば、なお、充実した運営が期待できる。

4. 送迎バスの運行がある池袋、王子周辺の方々は大変便利な施設であり、有効に利用している。

5. 三鷹市においても、将来的には総合スポーツセンター内にプールだけでなく、何種類かの障害者用の設備を整える必要があると思う。

■特に、プールは有意義に活用

されていると思いました。アーチェリー立派な施設は、素晴らしいと思います。ロビーにて、集合されている皆さんからは、健康的な感じを受けました。障害者の暗さなどはありませんでした。いかにスポーツ活動の重要性を確認しました。

仲間には車椅子利用の会員がおります。今後の活動に勇気を頂きました。



テニスコート



宿泊施設



正面外観

■スポーツセンターは様々な支援プログラムを持ち、利用者の支援や地域スポーツ振興・支援事業を行っている。

利用者が不安なく、スポーツができるように、医者に相談して取り組めるようにしていること。センターに来れないときは、そちらのスタッフが行って指導をすることもやっていること。やり始めてから、どれだけできるようになったかを知るために、大会をしていること。

これら事業は、人として生きていく上でも、とてもうれしいこと。大切な支援事業であり、素晴らしいことであると思う。東京都に2つのスポーツセンターがあるということであるが、もっと身近にいくつもあつていいのではないか。

■スタが充実していて、どの種

目一から教えていくシステムで、当人自身で興味を持って行けば、アスリートへも育つチャンスもあり感心した。多くの障害者が家に閉じこもらず、このような施設や仕組みを活用してもらいたいと改めて思い直しました。

■数年前、多摩障害者センターに研修会参加したことで、東京都障害者総合スポーツセンターの施設利用の在り方など、興味を持っていた。各施設の取り組みは、障害者に応じて工夫の仕方が違うように、基本的に自分で出来ることは健常者同様に障害者区別なく、本人任せとの事。

パラリンピック選手の強化施設としては物足りないが、全般的に障害者が利用するには申し分なく、体を動かし、楽しめるように施設と指導者は整っている。

■昨年利用者数は20万人と一日平均567名の利用、この施設の価値は高く、それらを物語るように利用者の雰囲気を実に明るい。

三鷹市も総合スポーツセンターが完成間近、市は障害者と、どのように関わりを持ち、体育館利用を進めて行くか?施設利用をプールだけではなく、健常者と同様に活躍できる施設が望まれる。

2020年、東京パラリンピックが開催されることから三鷹市も練習会場として受け入れをして欲しい。

その為にも、障害者スポーツ指導者を体協としても課題であるが、指導部の位置に別部門を設け、障害者スポーツを認知させる指導者教育が必要と感じた。

三鷹市体育協会役員・理事名簿(平成27~28年度)

平成28年7月10日現在

役職	担当	所属団体	氏名
会長		卓球連盟	吉田 武
副会長	総務・広報	バドミントン協会	吉田 繁
	企画・会計	野球連盟・少林寺拳法連盟	吉野 利明
	指導・少年	ソフトボール連盟	松野 國夫
監査役		釣魚連盟	好野 則夫
		合気道連盟	丸山 明良
理事長	総括	ゴルフ連盟	千羽 亮二
副理事長	総括補佐	水泳連盟	丸岡近賀子
常任理事	総務部長	ポウリング連盟	和田 純男
	総務部副部長	釣魚連盟	宮内 俊幸
	企画部部長	卓球連盟	鍵山 清美
	企画部副部長	ダンススポーツ連盟	堀江 順子
	指導部部長	ソフトボール連盟	是井 広則
	指導部副部長	相撲連盟	和田 光広
	広報部部長	ソフトテニス連盟	中野石太郎
	広報部副部長・HP担当	バドミントン協会	児玉 清彦
	会計部部長	アーチェリー協会	蕭 隆輝
会計部副部長	トライアスロン連合	楠 修次	

役職	担当	所属団体	氏名
総務部理事		野球連盟	有坂 清
		クレー射撃協会	田口 純一
		テニス協会	塩原 且宏
		ゲートボール協会	浪岡 孝
		グラウンドゴルフ協会	塚田 正
企画部理事		柔道連盟	本橋 直司
		陸上競技協会	大泉 雅靖
		山岳連合会	佐藤 克己
		剣道連盟	吉野 邦俊
		バスケットボール連盟	宮崎 和子
指導部理事		弓道連盟	中井 靖朗
		武術太極拳連盟	谷川 大
		バレーボール連盟	佐藤 しずか
		少林寺拳法連盟	秋山 千秋
		合気道連盟	藤原 佑子
広報部理事		空手道連盟	北岡 恒久
		ターゲットバードゴルフ協会	木賀 克夫
		サッカー協会	田辺 俊彦
		インディアカ連盟	芝宮 ミネ
		スキー連盟	藤林 均
体育協会事務局		なぎなた連盟	清水 紘子
		ゴルフ連盟	柳川 秀夫
		スポーツ少年団	小野 純一
	事務局長		齊藤 忠慶
	嘱託員		1 名



平成28年新春懇親会

事務局だより

柳川秀夫事務局長退任

2年間の任期を終え退任。今後は趣味のゴルフを続けながらゴルフ連盟会員として、当体協にご協力されます。



新事務局長紹介



事務局長
齊藤 忠慶

今年4月より、新たに事務局長に就任いたしました齊藤忠慶です。就任後は、加盟団体の理事さんなど関係する皆さんの顔とお名前が一致しない状態で慌ただしく会議や事業を進め、あつという間に数ヶ月が過ぎました。紙面をお借りして、失礼をお詫びするとともに皆様のご協力に感謝いたします。ありがとうございます。

市役所在職中は、スポーツ関係の部署は経験しておりませんが、ごみ処理や道路管理など生活に密着した事業部門で市民の皆さんの力を借りて、仕事をしてきました。体育協会も加盟団体約7千人の方々が自身の健康推進のみならず、様々な市民の皆さんのスポーツ・レクリエーション活動への参加に努めていることは、在職中同様大きなパワーをひしひしと感じています。

今年度は、新たな総合スポーツセンターで加盟団体の皆様が今まで以上に活躍できるような調整を行う大切な時期です。しっかりとと自覚し、取り組んでまいります。

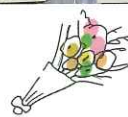
表彰者紹介

受賞おめでとうございます。



蕭 隆輝氏

- 東京都体育協会生涯スポーツ功労者表彰 蕭 隆輝氏(三鷹市体育協会常任理事)
- 東京都体育協会生涯スポーツ優良団体表彰(団体) 水泳連盟
- 東京都町村体育協会連合会功労者表彰 是井広則氏(三鷹市体育協会常任理事)



● 三鷹市体育協会体育功労者表彰 (27年度)

- 中野石太郎氏(ソフトテニス連盟)
- 玉井幸雄氏(釣魚連盟)
- 三浦政勝氏(ゴルフ連盟)
- 高橋勝子氏(ゲートボール連盟)
- 深津隆二氏(卓球連盟)
- 山本由起子氏(弓道連盟)
- 坂 秀夫氏(陸上競技協会)
- 三森榮子氏(ポウリング連盟)
- 高橋正登氏(剣道連盟)
- 矢野 進氏(ソフトボール連盟)
- 鶴田昌昭氏(山岳連合会)

編集後記

今回は競技団体の情報を紹介致しました。役員の方々のご尽力が伝わってきました。

今後とも各団体の話題を積極的に本誌及びホームページに掲載していきますので、体育協会事務局宛てに情報提供をお願い致します。

(広報部長 中野石太郎)

第25回 汗と感動のタスキ、あなたに応援
三鷹市民駅伝大会
参加チーム募集



女子ボクシング世界王者も激走!



明日に爽快! 駆け出すトキメキ200チーム!

開催日 平成28年 **11月20日** (日)

スタート午前9時(小雨決行)

- 開会式 / 午前8時 (三鷹市役所) ○表彰式・閉会式 / 午前11時
- コース / 三鷹市役所スタート / ゴール (市内一周 12.2km・4 区間)
- 中継所 / 東児童館前 / 山本有三記念館前 / 井口コミュニティ・センター前

申込期間 **8月8日~8月26日**(必着)

- 募集チーム / 200チーム
- 参加費 / 1チーム5,000円 (中学生チームは無料)
- 参加資格 / 中学生以上の三鷹市民(在勤・在学含む)
- 募集部門 / 一般男子の部、一般女子の部、シニアの部、中学生男子の部、中学生女子の部

- 募集詳細 / 各部門(中学生を除く)ともに往復ハガキに
 - ①チーム名
 - ②代表者住所、氏名、電話番号
 - ③チーム編成(監督1名、選手4名、補欠4名以内の氏名を明記)
 - ④参加部門をご記入の上、送り先 〒181-8505 三鷹市スポーツ振興課まで
- その他詳しくは、広報みたか(平成28年8月7日号)及びホームページ(<http://www.city.mitaka.tokyo.jp/>)をご覧ください。

主催 / 三鷹市・三鷹市教育委員会・三鷹市体育協会 主管 / 三鷹市民駅伝大会実行委員会
 お問い合わせ先 / 体育協会事務局 0422(43)2500 スポーツ振興課 0422(45)1151 内線 3324~26